

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応

ア 短期的な視点

新型コロナウイルス感染症に対応するためには、県民の安全・安心の確保と社会・経済活動の回復・再生との両立が重要であることから、入院病床・検査体制の確保や医療従事者への支援など、感染拡大防止と安定的な医療体制の確保を進めるとともに、県内企業・事業者への支援や観光事業回復に向けた支援など、新型コロナウイルスの影響で甚大な影響を受けた社会・経済活動の回復を進めていきます。

また、感染への不安や生活の変化から生じる不安・ストレスを抱える方への相談体制を拡充するなど、県民の心のケアにしっかりと取り組んでいきます。



ワクチン接種の様子

感染拡大防止と医療提供体制の整備

主な取組

- ・診療・検査体制の強化
- ・入院病床の確保
- ・医療従事者支援
- ・ワクチンの円滑な接種に向けた支援 など

社会・経済活動の回復

主な取組

- ・中小事業者の資金繰りの継続的な支援
- ・サプライチェーンの再構築支援
- ・観光業の回復に向けた支援
- ・県産品の販路確保・拡大 など

イ 中長期的な視点

新型コロナウイルス感染症によって顕在化・加速化した従来の課題や「身体的距離の確保」によりもたらされた新たな課題、そして東日本大震災・原子力災害を経験した本県が今後も切れ目なく取り組むべき課題に対応していくため、「ウィズ新型コロナウイルス」の視点を取り入れ、県の施策の趣旨・目的、実施手法を根本から見直すとともに、対面とデジタル化の持つ利点を効果的に活用する視点や東日本大震災・原子力災害の経験・教訓を持つ本県ならではの視点により、課題の解決に向けた取組を推進していきます。

①従来の課題の顕在化・加速化への対応の方向性

【見えてきた課題】

- デジタル化
- 移住・定住
- 心身の健康
- ジェンダー平等
(男女共同参画)
- 働く場所の確保
- 働き方改革
- 地産地消
- 結婚・出産・子育て
- 教育

【対応の方向性】

- 行政のデジタル化、デジタル化の取組支援、中小企業・デジタル弱者への支援 など
- 関係人口等の拡大や本県への移住の促進のために本県の強みをいかした施策 など
- 県民参加を通じた健康のための意識づくり、相談支援体制の整備促進 など
- 影響を受ける女性へのきめ細かい支援、政策・方針決定過程への女性の参画拡大 など
- 事業継続と雇用確保のための支援、デジタル等の新たなスキル取得に向けた研修 など
- 仕事と生活の調和に配慮した環境づくり、多様な働き方（テレワーク等）の拡大 など
- 県産品（農林水産物、工業製品、観光、エネルギー等）の販売力強化、県民が県産品の良さを知り、積極的に活用することで県産品を支えていく取組 など
- 魅力的で安定した仕事づくりと結婚・出産・子育ての切れ目のない支援 など
- 学習の遅れや学力差の解消のためデジタル化も活用したきめ細かな支援、デジタル化を活用した職場体験など地域への理解と愛着を深める取組 など

②「身体的距離の確保」という新たな視点への対応の方向性

【見えてきた課題】

- 人のつながりが希薄化
- 対面中心の分野における対応

【対応の方向性】

- これまで築いてきた人のつながり・ご縁・絆を継続・強化する など
- 身体的距離の確保が難しい分野への支援や、これまで対面中心であった社会経済活動の趣旨・目的などを根本から見つめ直し、対面とデジタル化の持つ利点を効果的に活用する など

③切れ目なく取り組むべき課題への対応の方向性

【見えてきた課題】

- 復興・創生
- 防災・減災

【対応の方向性】

- 新型コロナウイルス感染症等への対応と復興・創生の両立、新型コロナウイルス感染症等を「正しく恐れる」ために正しい情報・知識を持つ など
- 東日本大震災・原子力災害で本県が得た経験をいかしながら、複合災害の発生にも対応できる強靱な県づくりと防災・減災を意識した地域社会づくりの推進 など